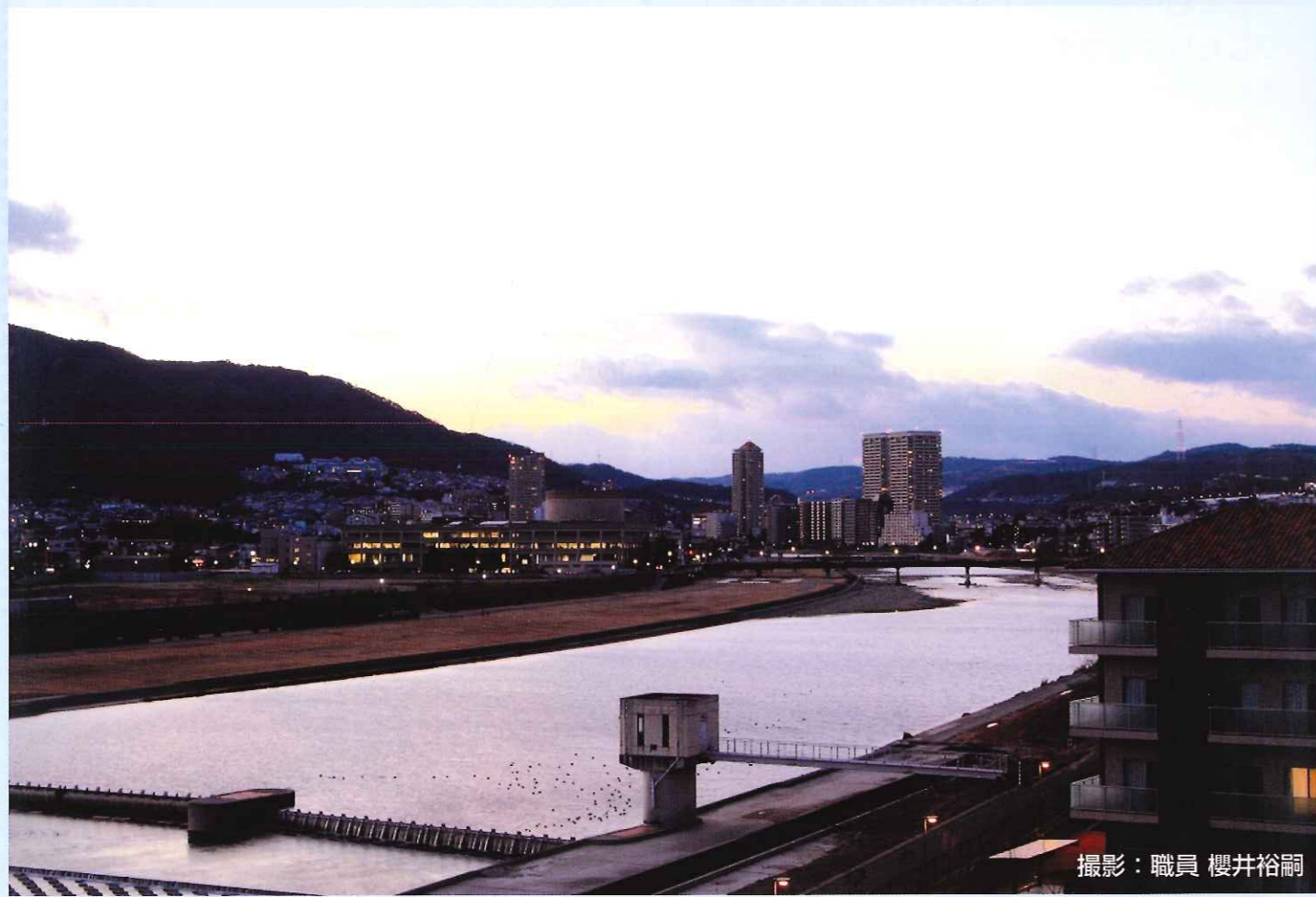




# やよいの宙そら

2015年  
3月発行  
第2号



撮影：職員 櫻井裕嗣

**お一人おひとりに寄りそって**

宝塚せいのりの里にある三施設の中では、一足早く2013年11月に、結いホーム宝塚は開設させていただきました。私自身は、結い準備のために10月に浜松からこの地に赴任してきました。長い歴史を持つ聖隷福祉事業団としても、家賃型の介護付有料老人ホームは初めてのことで、どのような施設になるのか、どのような方にご入居いただけるのか、不安でいっぱいでした。

開設一年を超え、一〇〇名定員の施設も満室になりました。これも聖隷がこの地域で35年以上にわたって仕事をさせていただき、皆様から大切にされてきたからこそだと思っています。地域に必要な施設をこれからも目指していきます。

聖隷の理念である「隣人愛」は、85年前に地域からも、家族から見捨てられ、行き場を失った結核の患者さんを受け入れ、共に生きる実践から生まれてきました。その先人たちの実践を私たち職員が受け継ぎ、目の前にいるお一人おひとりに寄りそって歩んでいきたいと思っています。

高齢化はますます進み、高齢者の住まい方もさまざまになってきます。国の制度である介護保険や年金に頼れるのかという不安は大きくなるばかりです。だからこそ、宝塚せいのりの里の三施設、加えて宝塚地区の他の施設や在宅サービスが連携し、施設で暮らす皆様、ご家族、地域の方々のご要望に一生懸命お応えしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いします。



宝塚せいのりの里  
結いホーム宝塚  
園長 山本 誠

発行／社会福祉法人 聖隷福祉事業団 宝塚せいのりの里

〒665-0826 兵庫県宝塚市弥生町2-2 TEL.0797-85-3656 FAX.0797-85-3562

## 『やよいの宙』ネーミング者伊藤さん



やよいの宙ネーミング者へのインタビュー

広報担当：広報誌「やよいの宙」はどこから生まれましたか？

伊藤：募集（ネーミング）していたのは知っていましたので、締切前日に明日締切やな～と思い夜勤しながら考えました。

広報担当：夜勤中にふっと思いついた？

伊藤：「さくら・さくら・やよいの空は…」と唱歌のさくらの歌詞が思い浮かび、「やよい」はどうしても入れたかったのでこれにしました。

広報担当：金一封は何に使用しますか？

伊藤：iPhoneを買う足しにします。

広報担当：最後に一言

伊藤：これからも入居者が楽しく過ごせるよう頑張ります。

広報担当：ありがとうございました。

結いホーム宝塚3階の伊藤恭之さんでした。

後日談→金一封は家族に自慢していたら妹にとられてしまいました( ^\_ ^ )

## ボランティア募集！

宝塚せいのりの里では個人・団体のボランティアを募集しています。個人活動はもちろん、団体としての活動も随時お待ちしております。公民館などで行っているサークル活動のご披露の場としても是非ご活用下さい。皆様の温かい関わりが、施設のご利用者にとっては大きな感動につながります。

### ゆっくりと関わりながら穏やかに過ごすお手伝い

- ・傾聴、見守り（お話し相手・お茶の提供や食事の提供補助・散歩の同行や車椅子の介助・本や新聞と一緒に読む）趣味活動の付き添い
- ・囲碁、将棋、オセロや麻雀などのお相手、見守り
- ・塗り絵、習字や手工作の補助、見守り

### 自身の趣味や特技を活かす

- ・歌や踊り、楽器演奏、手品、大道芸パフォーマンスの実演
- ・ガーデニング、庭ペランダなどの掃除・環境設備・草木のお手入れ

### 生活のお手伝い

- ・入浴後の整髪（ドライヤー）や、整容の補助、施設内ボランティア喫茶のサービス
- ・車椅子の掃除や点検

### 施設行事の補助

- ・お花見、買い物ツアー、散歩などの外出
- ・施設内の納涼祭、秋祭り、クリスマス会、様々な行事での車椅子介助、付き添いや運動補助

連絡は、各施設の相談員まで。ご連絡お待ちしております。



**編集後記**

結ホームは昨年一周年を迎え、すみれ栄光園、ケアハウスも一周年を迎えようとしています。宝塚せいのりの里としてまだまだ微力ではありますが、行事ごとやレクリエーションができるようになってきました。ボランティアの方々にも協力して頂き、着実に歩を進めています。まだまだと思われながらも、これからもより一層頑張っていきたいと思います。ご協力お願いいたします。



こんな素敵な紹介文を書いて下さいました。これからも趣味の時間を楽しんでいただきたいと思います。

◎**読書**  
 少子高齢化と財政危機。日本の大問題。将来はどうなるのだろうか？といういろいろな読んでもありますが、答えはなかなかみつきりません。

◎**カメラ**  
 15年前から本格的に取り組んでいます。今においては遠出は無理になりましたのでホームの周辺から旅行を利用して撮影を楽しんでいます。



◎**クラシック音楽の鑑賞**  
 高校生の時にクラシックの楽しさを知りました。以来、今日までずっと楽しんでおります。日常はCDかFM放送ですが、年に4〜5回は友人を誘って演奏会に出かけます。



**ご入居者紹介コーナー**

第二回目は  
 結いホーム宝塚 綿野善唯様です  
(原文のまま紹介させていただきます)

平成25年11月より当ホームにお世話になっております。1月5日の誕生日を迎え、ちょうど満80歳になりました。ここでは生活に必要な事はすべてやっていたただけです。で時間はたっぷりあります。こんな事は人生で初めての経験です。毎日何をしているのでしょうか。

**すみれおやつレク**

すみれ栄光園3階の3・4丁目では12月におやつレクリエーションを行いました。

普段とは違ったおやつでスポンジケーキの上にご利用者の好みで生クリームをトッピングしたりチョコチップをかけたりして皆さん楽しんでおられました。

おやつをあまり召し上がれない方も、この時は全部召し上がられるなど普段とは違った雰囲気なかで、ご利用者の交流も生まれとても有意義な時間を過ごして頂く事が出来たと思います。



**結いホーム宝塚 1周年記念式典**

結いホーム宝塚では11月1日に「1周年記念イベント」を開催しました。

式典では、まぐろの解体ショーや寿司の実演食、ボランティアグループによる演奏などさまざまな催しが行われました。

中でもまぐろの解体ショーはご入居者だけでなくご家族や職員も目を見張る迫力ある実演に歓声が上がっていました。

この1周年を迎えることができたのもご入居者、ご家族、地域の皆様の協力があったのだと思います。

これからも皆様に喜んでいただける催しを開催してまいります。



**職**

**ケアプランセンター すみれ**

「聖隷ケアプランセンター すみれ」は、宝塚すみれ栄光園1階に開設しました。地域に根ざした事業所を目指し、地域を知り、ネットワークを広げているところです。

積極的に地域の方々とコミュニケーションを図りながら、いつでも声がかけやすい相談窓口にしていきたいと思っております。



**場**

**宝塚すみれ栄光園 デイサービスセンター**

ご利用者様の「いつまでも元気に暮らしたい」「毎日楽しく過ごしたい」という思いに寄り添い、食事・入浴・リハビリなどを提供させて頂いております。季節にあわせたレクリエーションなど、ご利用者様に楽しく過ごしていただけるよう準備しております。

前を通りかかる時には季節感あふれるデイの掲示板もご覧ください。



**紹**

**♥保育ルーム♥**

平成26年10月より、すみれ栄光園に0〜2歳児のお子様をお預かりする保育ルームができました。働いているお母さんが安心して働くことができるように、お子様をお預かりしています。近くの公園にお散歩に出かけたり、楽しく過ごしています。

かわいい子供達の笑顔を見に来てください。



**介**

**セブンイレブン訪問販売 始めました**



ケアハウス宝塚・宝塚すみれ栄光園では昨年の11月からセブンイレブンによる訪問販売を始めました。

お菓子・ジュース・雑誌などの日用品を実際に手に取り、「これはおいしいのかな？」と考えながら選ばれていました。

また、昔の思い出を口にされながら職員やご家族様と一緒に想い想いの商品を選ばれる姿が印象的でした。

日常的に外出が難しくなっている方も多いため、近隣にある商店が施設に出向いてくれることで地域との繋がりを深めていければと思っています。

**☆ケアハウス宝塚 クリスマスコンサート☆**

ケアハウス宝塚にて、12月にクリスマスコンサートが行われ、コーラスグループ『花みずき』さんに来ていただきました。

職員も、サンタやトナカイの着ぐるみを着て盛り上げます。普段聞くことのない生の歌声に「ソプラノの人の声がしばらく忘れられなかった。いいね。」「なんか、すごいな。」など驚きの声があり、曲に合わせてリズムをとる方、一緒に歌う方もいて、大好評でした。

(今年は、どんなクリスマスにしようか考えるとウキウキしてきます。皆様お元気でクリスマスを迎えられるように、職員一同心を込めてお世話させていただきます。)

